

相生デイサービス新聞

発行所
相生DS
44-4165



ゼンガンソウ

床屋さん
1(月)
18(木)
26(金)



ユーモアくらぶ
西替機に
60才の女房を
いれた。
すばらしい機械
だった。
30才の女性が
二人出てきた。

流れに春の気満ちて

切れるような冷たさが幾分ゆるんで
きたような。

枯れていた草も新たな色を帯びて
きました。

遠く橋の上から
眺める山も霞ん
でいます。

三日は立春。

「もう、春ですよ」

紀友則

名歌

君ならで誰にか見せむ
梅の花色をも香をも
しる人ぞしる。

紀友則



瀬戸内海の朝焼け



雪の千本鳥居

高山稲荷神社 [つがる市]



梅の林から雪の富士山 小田原市



梅と桜
梅に鶯

美しい物が並んでいるたとい
とりあわせのよいこと

旬

ふきのとう



この

苦みで

シヤキツと

めざめます。



濃厚な
甘さ
デコポン



・伊予柑...
果汁たっぷり香り豊か

暮らし歳時記

郷土料理



初午の行事食。

鮭の頭
鬼おろしで煮た大根、にんじん
油あげ
大豆
酒かすと煮る。



124年
ぶり



今年の節分は2月2日

地球が太陽をまわる

周期と暦のずれが

関係して例年より

1日早くなるのは

一二年ぶりのこと。

天声珍語

子に恵まれた。
と、いつても

その質ではなく
数においてである。

一郎は
のんきもの

二郎は
なまけもの

三郎は
めがまままで

花子は
食い道楽

歌子は
着道楽

五人とも
勉学にいそしむ
ことはなかつた。

これが、
運命なのだ。

飲むより
仕方あるまい。

立ち上がった
その時、

天と地が逆さ
になつて倒れた。

ベッドに運んで
く水た子供たち

傷を手当て
してく水た子供
たち。

すりむいた鼻に
梅の白いが

やさしく届いた。
「ススム」